#### 仏教の開祖

#### お釈迦様とは?

において、ほぼ同時代に誕生されてお野が**様(仏教の開祖)▼**孔子(儒教の哲学者)▼イエス・キリスト(キリストが祖)▼ソクラテス(古代ギリシアの始祖)▼ソクラテス(古代ギリシアの好祖)では、「世界の四聖(ししょう)」と言えばお「世界の四聖(ししょう)」と言えばお

具実の道理』です。 『**真理』とは、**『いつどんなときにも変 『内理』とは、『いつどんなときにも変ているのは**【真理を説いたこと】**です。

里。 内省と内観は『心に沈んだもの』の処と猛省は『頭に浮かんだもの』の処理。 射ている話)』にたどり着きます。反省射でいる話)』にたどり着きます。反省

す。 生に大きな影響を与えることになりま その決定的な違いを知ることは、人

『戒め』であります。四聖。宗教の本質は『慰め』ではなく、の心と向き合う」大切さを教えられた合うこと。現代に生きる私達に、「自分合うこと。現代に生きる私達に、「自分

浜沌、衝動、暴走、戦争… 不和、分裂、軋轢 (あつれき)、確執:

来ないのではないでしょうか?つまり 戒めなくして、相手を慮ることは出 混沌 運動 暴走 戦争…

ないという事です。 互いを理解し合い、支え合うことはでき 測された伝記です。

### ●『お釈迦様(釈尊・釈迦)誕生』

を出産なされた。 を出産なされた。 を対する等見て懐妊(受胎した)し、お産のたる夢見て懐妊(受胎した)し、お産のためが郷に帰る途中にあるルンビニ園の沙めが郷に帰る途中にあるルンビニ園の沙めが郷に帰る途中にあるルンビニ園の沙めが本名)を出産なされた。

(しゃか)」とはお釈迦様の種族の 「実理を覚った覚者」という意味合いに 「真理を覚った覚者」という意味合いに で、「仏」とは「仏陀(ぶっだ)」の略。 「真理を覚った覚者」という意味合いに で、「仏」とは「仏陀(ぶっだ)」の略。 で、「仏」とは「仏陀(ぶっだ)」の略。

※釈迦というのは、古代北インドの1つ の部族、またその領国の名前であるシャーキャの音訳です。お釈迦様はその領主 「釈迦族の聖者」の意味である釈迦牟尼 「釈迦族の聖者」の意味である釈迦牟尼 (シャーキャムニ)が省略されて「釈迦 と呼ばれるようになりました。

刻まれた銘文、他の国の記録などから推りを開く)、80歳入滅」等と伝えられていますが、古代インドには歴史書が無た為、色々なお経の記述や記念碑などにた為、色々なお経の記述や記念神などにた為、色々なお経の記述や記念神道(悟

鄬籔潊鄬

いうわけです。
いうわけです。
お釈迦様が80歳で御入滅になるまで

であり従者であるとされています。が、これら諸々の仏様は全て釈尊の分身如来などの諸仏に対する信仰も盛んです」日本では大日如来、阿弥陀如来や薬師

## ●『4月8日釈尊降誕会・花まつり』

仏教の開祖お釈迦様(釈尊)の誕生を 4月8日に斎を設けたと伝えられていま さ、・花会式(はなえしき)・花祭(はな まつり)」等と呼ばれています。 日本では推古天皇14年(606)の 日本では推古天皇14年(606)の

尊・仏様)が誕生したという意。■【仏生会、降誕会】は、お釈迦様(釈

■【灌仏会、浴仏会、龍花会、甘茶のいわれ】は、誕生を喜び歓喜した龍や天人われ】は、誕生を喜び歓喜した龍や天人われ】は、誕生を喜び歓喜した龍や天人や花や甘露の法雨を天から降りまず。こを祝ったという故事により「お花祭り」には花御道の中に安置する誕生仏(釈迦の像=天上天下唯我独尊の姿の像)に甘茶を注ぐという伝統があります。甘茶を注ぐ柄杓は龍を表し、甘茶は甘露の法雨(誕生を祝いするを表し、甘茶は甘露の法雨(誕生を祝いあるいは、お釈迦様の産湯を使わせるために9つの龍が天から清浄の水を注いだめに9つの龍が天から清浄の水を注いだとの云说こ由来しています。

※今でもインドではお祝いや来賓をお迎えする際に、沢山の花を撒き、お香を焚く光景がよく見られますが、灌仏会にもこの風習が取り入れられ、誕生仏(天と地を指差した小さな釈尊)の周りを花で飾り、香水の代わりに甘茶を濯ぐのです。

ど桜の季節である事から、花祭りと呼 治になって太陽暦が採用され、ちょう は旧暦(陰暦)の4月8日ですが、明 様は生まれたという説、はたまた本来 説や、花満開のルンビニー園でお釈迦 ご誕生にピッタリだと、「**花祭り**」と 美しい花を咲かせる様な教えで釈尊の か見えない桜の木が春になると一斉に と、お説きになられました。 きている事は素晴らしい事なのです」 的になってしまっていたところへ、 生きていたってしょうがない」と虚無 ぶようになったという説などがあり いう素敵な名前が付けられたという 「一切衆生の苦しみは私が救おう。 ちょうど冬の間は枯れ木のようにし (々が「この世は苦しい事ばかりだ。 【花会式、花祭】は、お釈迦様は、

いずれにしても、4月8日には、様

けてお祝いします。

〈安置した誕生仏像に柄杓で甘茶を掛その中に甘茶を満たした灌仏桶の中央する、花で飾った小さな御堂)を飾り、の天地を指さした釈尊の誕生仏を安置の天地を指さした釈尊の誕生仏を安置の天地を指さした釈尊の誕生仏を安置

# ●【「天上天下唯我独尊(てんじょう

ます。 上天下唯我独尊」と唱えたと伝えられの手で天を、一方の手で地を指して「天の手で地を指して「天東西南北の四方に七歩ずつ歩き、一方東西南北が城(釈尊)は誕生された時、

型を超えるという意味合いがありまに、 (仏様の世界)の境地に行く。六道輪羅・人(人間)・天上)を越えた世界ある六道輪廻(地獄・餓鬼・畜生・修ある六道輪廻(地獄・餓鬼・畜生・修める)ができます。

では、ことでは、「唯代、我、独(ひとり)として尊し」という意味です。 との出来ない唯ひとりしかいないかけ との出来ない唯ひとりしかいないかけ 世界で自分はこの世で誰とも代わるこ とり)として尊し」ということで、全 とり)として尊し」ということで、全

す。

さのない命を頂いているという教えで重するということ。私達は皆、掛け替重するということ。私達は皆、掛け替重するということによって、他の生命を尊なことによって、他の自分の生また、世界でたった一人の自分の生

「世界中の人々を救おう」という宣言で個々人を指した「我」という解釈です。「我」は釈迦本人の意味ではなく、

表明でもありました。
の命も、唯一の尊い命なのです」というであるのと同じ様に、世界中の1人1人あると同時に、「私が世界で唯一の存在

とし生ける地球に生まれた一つの命は平物も、植物も、全てがあなたと同じ、尊物も、植物も、全てがあなたと同じ、尊物も、植物も、全てがあなたと同じ、尊い命の灯をともしています。この1つ1つの命が互いを敬い合い、信じ合い、助いを思い遣り、敬うことこそが、お釈迦はが遺された教え『仏教(仏教を押し並べて見ると【法華経】ということになりで見ると【法華経】ということになりです。

全ての人や物や自然は、自分を創作ってくれているものです。一切衆生(いっきいしゅじょう=生きとし生けるもの全さいしゅじょう=生きとし生けるもの全さいしゅじょう=生きとし生けるもの全さいしゅじょう=生きとしますは、の方にないのであるというなえ、一切衆生(いっなが一番えらい」という自惚れた解釈です。

会を暗に示しているという事になりまたとって自己が愛おしいように、他の人々にとっても自己は愛おしい。故に自己を愛する者は他人を害してはならない。と、お釈迦様は仰っています。 自己を愛する者は他人を害してはならならの生命は様々な縁を頂き存在するものらの生命は様々な縁を頂き存在するものい。と、お釈迦様は仰っています。 自己を愛する者は他人を害してはならないように、他のにとって自己が愛おしいように、他のにとって自己が愛おしいように、他のはのが「天上天下唯我独善世界の全てのものが「天上天下唯我独善

す。

γ ≽

ます。

大学(なんがいかいくがとうあんし)」となりで、でいいかいくがとうあんし)」となりで、一次では一次では一次では一次ではなく、存在として明確に伝えるではなく、存在として明確に伝えるというがないかいくがとういう方なのかをして、映尊(仏様)とはどういう方なのかをます。

三界皆苦、吾当安之(三界は皆苦なり、 吾まさにこれを安んぜん)、この世は苦 とみに満ちているから、私はこの苦しん は生まれてきたのだという「仏願(ぶっ は生まれてきたのだという「仏願(ぶっ は生まれてきたのだという「仏願(ぶっ でいる人をを安心させたい、その為に私 でいます。また、仏願を抱き、仏業に となく救済に邁進するという「仏願(ぶっ でいます。また、仏願を抱き、人は皆 生きる人を「菩薩(ぼさつ)」と呼びます。 となく救済に邁進するという「仏際(ぶっ がん)」を旨とし、自らの身命を省みる ことなく救済に邁進するという「仏際(ぶっ であるという事でした。等しく皆救 やれ、幸せになるということです。

は いうことになります。 制度)を否定し、その精神を最もよく表 しているのが仏教の中でも「法華経」と ましたが、インドの身分制度(カースト お釈迦様ご自身は王族の出身ではあり

# 

られました。 『慈悲はこれ仏道の根本な対し、慈悲・温情の気持ちをいだいておお釈迦様は生きとし生けるもの全てに

り』と示されておられます。お釈迦様の如く全ての人がこの『慈しみ』の心を継承し、他者に対し施す心が法華経の世指す一つの世界です。私達の地球が、太陽との距離がちょうど良かったが、太陽との距離がちょうど良かったが、太陽との距離がちょうど良かったが、太陽との距離がちょうど良かったが、太陽との距離がちょうど良かったが、太陽との距離がちょうど良かったが、太陽との距離がちょうと良かので水があり、大気がある惑星になりので水があり、大気がある惑星です。そした。まさに奇跡の惑星です。そした。まさに奇跡の惑星です。私達の世界です。私達の世界です。私達の世界です。私達の世界です。

う導く事でした。
き、みんなが仏に成る道を共に進むよつの目的》は、全ての人々の迷いを除っていりがいるがいるがは、全での人々の迷いを除いますがこの世に出現した《たった1

日蓮聖人は『崇峻天皇御書(すしゅんであるというのが法華経の教えの極意の一つといえます。

事も一因だろうと思います。こういっな母など)が、とても薄くなってきたいう考えが蔓延してきました。こうなってきた原因の1つは、やはり正月、ってきた原因の1つは、やはり正月、ってきた原因の1つは、やはり正月、いま家族の縦の繋がり(ご先祖・祖いま家族の縦の繋がり(ご先祖・祖

\*\* た文化伝統や記念日を大事にする事 温もりもある世の中を目指したい。 き(再確認し)、お互いに感謝し合う、 で、人と人との関わりの大事さに気付

ています。
上げられる行事に定着させたいと思っしつつ、お釈迦様に甘茶を濯いで差しに刻み、その命を頂いたことに感謝をに刻み、その命を頂いたことに感謝をに刻み、その命を頂いたことに感謝を

す。

四聖の中で一番初めに世の中に誕生
四聖の中で一番初めに世の中に誕生

以上の幅があります。 元)の説は百以上あり、最大で五百年 ※お釈迦様が亡くなられた年(仏滅紀

合掌 副住職 谷川寛敬

合